



米子市長定例記者会見資料	
令和8年2月2日	
担当課 (担当者)	都市創造課 赤井 啓介
電話 (0859) 23-5273	

駅前通り実証実験 ～YONAGO STREET WALK for everyday～ の実施について

このたび、駅前通り（主要地方道米子停車場線）の一部区間の車道空間を活用し、歩行者にとって優しく、歩きやすいまちづくりを進めるため、歩いて楽しいまちづくりの一環として実証実験を実施することになりました。

記

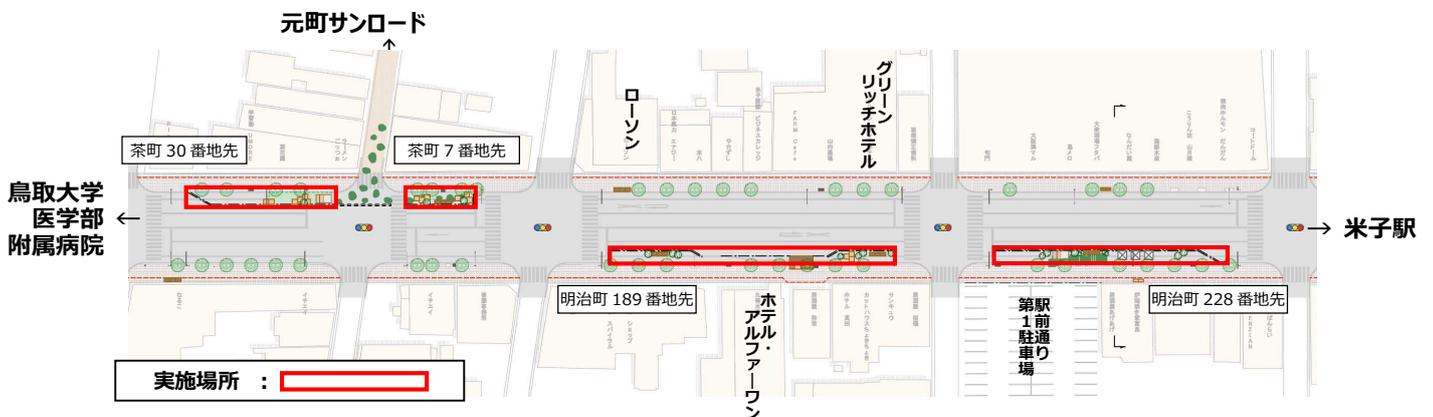


1 目的

米子市の推進する「歩いて楽しいまち」の実現に向けて、平日を含めて期間・区間を拡大し、より恒常化に近い形で実施することにより、駅前通りの車線減少による自動車交通への影響、歩行空間と道路空間の将来の在り方について検証します。

2 実施場所

駅前通り（茶町 30 番地先～7 番地先、明治町 189 番地先～228 番地先）



3 実施期間

令和8年3月1日（日）から3月29日（日）

裏面に続く

4 内容

(1) 賑わい空間の創出・演出

- 異なる3つのテーマエリアによる滞在空間の創出



- 沿道事業者による歩道空間活用（調整中）
駅前通りの一部区間について、イスやテーブル等を設置することにより利活用に関する実証を行う。
- オープニングイベントの開催 ※3月1日（日）
実証実験の實質的なPRを目的とした企画を調整中。
- 平日のキッチンカーの出店（調整中）
期間：3月16日（月）～27日（金）
時間：午前10時～午後2時
台数：最大1日4台
- 土日のキッチンカーの出店（調整中）
期間：3月1日（日）、20日（金・祝）～22日（日）、29日（日）
時間：午前10時～午後2時
台数：最大1日4台
- 謎解き
- 3月21日（土）、22日（日）を重点イベント日として以下のようなイベントを検討中
 - ①「スツール」作成ワークショップ
 - ②路面アートワークショップ（検討中）
市道元町通り線（駅前通り～元町サンロード入口付近まで）の路面にチョーク等でお絵描きをする。
 - ③市主催のイベント（調整中）
- クロージングイベントの開催（検討中） ※3月29日（日）

賑わいプログラムの実施スケジュール（案）

謎解きなど

2026
3

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 実証実験開始	2	3	4	5	6	7
オープニング						
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
バス無料DAY	平日 キッチンカー					イベント
22	23	24	25	26	27	28
イベント	平日 キッチンカー					
29 実証実験終了	30	31	1	2	3	4
クロージング						

(2) 自動車交通量調査

主要交差点において交通量調査及び渋滞長調査を実施し、車線減少が周辺自動車交通に与える影響を把握します。

(3) アンケート調査

駅前通りを訪れた歩行者（来訪者）や沿道事業者、道路利用者等に対してアンケート調査を実施するほか、交通事業者や防災・医療関係者等への個別ヒアリングを実施し、効果や課題を把握します。

(4) 安心・安全に向けた取組

- ・緊急車両通行のため、道路有効幅員を確保します。
- ・来訪者の安全性確保のため、昨年度より緩衝帯を拡大します。
- ・幅広い周知（市広報媒体のほか新聞やデジタルサイネージ等）を行います。

5 交通規制

令和8年2月28日（土）午前9時から3月30日（月）午後5時（設置・撤去含む）



裏面に続く

6 機運醸成の取組

○歩いて楽しいまちづくりセミナーの開催

(1) 日時及び場所

令和8年2月16日(月) 午後4時から午後5時30分

米子コンベンションセンター情報プラザ(エントランスホール1階)

(2) プログラム

第1部 | 概要説明(20分)

内容: 駅前通り実証実験について

説明者: 米子市長 伊木 隆司

第2部 | 招待講演(40分)

内容: 地方都市におけるウォークブルなまちづくりの進め方と留意点

講師: 山口大学 大学院創成科学研究科 教授 宋 俊煥(ソン ジュンファン)

第3部 | パネルディスカッション(30分)

内容: 歩いて楽しい駅前通りをどうつくるか?

コーディネーター: 山口大学 教授 宋 俊煥

パネリスト: 株式会社 AND ONE 代表取締役 高井 賢一

米子商工会議所青年部 会長 井上 涼太

米子市長 伊木 隆司

7 問い合わせ先

都市創造課都市計画・政策担当 石原・岸本

電話番号 (0859) 23-5353